

まちとつながる・住民とつながる!

企業・NPOの地域づくりレポート

独り暮らしの高齢者に届ける「福祉の寿司」 地域とともに高齢社会を支える 株式会社森重

「毎月1回の「お寿司」無料サービス

ビジネスホテル レストラン割烹 森重では、20年ほど前から、太子町の独り暮らしの高齢者に毎月1回「お寿司」の無料サービスを行っている。「先代の社長が、妻の親にできなかった親孝行のつもりで、両親の代わりに食べさせてあげたいという気持ちから始めたこと。その意志を継いで今も続けている。特別なことをしているわけではなく、仕事の中の一部としてやっている」と森田社長は話す。

お寿司の具材は季節によって変え、その時々に応じて従業員で考えている。万一の場合を考



「福祉の寿司」具材は季節によって変わる



利用者から届いた「感謝」の気持ち

えて、生ものはできるだけ使わず、夏場は休む。「酢めし」を使っているが、安全に十分気を配りながらできるだけ新鮮な状態で届けられるようにしている。従業員の間ではこれを「福祉の寿司」と名付けている。

高齢者は、毎月1回届けられるこのお寿司を楽しみにしており、中には感謝の気持ちとして、手づくりの爪楊枝入れを贈ってこられた方もいるほどだ。当初は50人程度だった届け先も年々増え、今では毎月90人前後、時には100人を超えたこともある。

「地域のボランティアとともに」

この「お寿司」の無料サービスは、太子町社会福祉協議会が実施している友愛訪問と安否確認を目的とした給食サービスの利用者に対し、毎月第3木曜日に地区の民生委員とボランティアで夕食として配食をしている。

また、包装するカバーは町内在住の中学生と高校生のボランティアグループ「イルカ」によるあたたかい絵手紙になっており、利用者はこれも楽しみにしている。森重の従業員も季節に合



まごころのこもった手作りのカバー

った料理を作ることが難しい時もあるが、カバーが季節感のある内容になっているので気持ちも高まる。

「調理する人、配ってくれる人、そして食べてくださるお年寄り、たくさんのおかげで『寿司が生きている』と先代社長は話していた。今後も、特別負担になるようなことはしない。食べ物商売の中で、できることを『安全に』を考えながら、皆が喜んでくれる限りこの『福祉の寿司』を作り続けていきたい」。そう語る森田社長の言葉は力強い。

株式会社 森重

代表取締役 森田 義信

昭和40年設立

所在地 兵庫県揖保郡太子町蓮常寺351-1

TEL 079-277-1158

FAX 079-277-1161

<http://www.morisige.jp/>